

# 九州ネット



九州体育・保健体育ネットワーク研究会

## 鹿児島開催（鹿児島黒豚ラウンド） 平成30年7月14日（土） かごしま県民交流センター

この夏は、大阪北部地震、西日本豪雨と立て続けに災害が起こり、人間の無力さを痛感する日々です。鹿児島も7月は強い雨が降り続き、各地で土砂災害が発生しました。梅雨が明けてからは、連日の猛暑日、熱中症に嚴重警戒の毎日です。

さて、標記のとおり、本年度の九州体育・保健体育ネットワーク研究会「鹿児島黒豚ラウンド」が開催されました。ラウンド当日は、広島県、大分県、福岡県から3名、県内から17名、計20名の方々に参加していただき、「暑い」「熱い」研究会となりました。

### 1 実践報告：鹿児島大学教育学部附属小学校の取組 「体育の見方・考え方」

鹿児島大学教育学部附属小学校の當房省吾教諭から、小学校の体育科で取り組んでおられる「体育の見方・考え方」について、授業実践の具体例を挙げて発表していただきました。

「学習課題」の設定の重要性や、「わかる」と「できる」に対応する「問い」の在り方など、「見方・考え方」を働かせるための教師の具体的な働きかけについて、提案や問いかけがありました。



### 2 ワークショップ：「体育の知識の明確化」

佐藤豊先生から今回のワークショップの説明をいただいた後、小学校3グループ、中学校・高等学校2グループに分かれて、それぞれのグループで領域・学年を決め、新学習指導要領の趣旨や内容等を考慮しながら、「概念知」「方法知」「具体知」を考えました。各グループでは、ゴール型「バスケットボール」、水遊び、器械運動「跳び箱」、陸上「長距離走」などについて、意見を出し合いました。頭から湯気が出そうな作業でしたが、最後にそれぞれのグループで考えた内容を共有し、理解を深めました。



### 3 おわりに

今回の鹿児島黒豚ラウンドは、第2土曜日の開催で、午前中に授業を終えた後、お忙しい中駆けつけてくださった先生も多数おられました。また、豪雨災害で大変な中広島から参加してくださった清田先生、小学校体育のプロフェッショナル大分県の岩崎先生、大学の教員養成の立場から貴重なご意見をくださった野田先生、また相変わらずの強行スケジュールで鹿児島まで来てくださった佐藤先生、たくさんの方々のご協力を得て、盛会のうちに無事終了することができました。

参加してくださったすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

12月には鹿児島大隅ラウンドを開催予定です。美味しい焼酎を用意してお待ちしております。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



文責：鹿屋体育大学 梶